

訓原中学校校舎長寿命化改修事業に係る 債務負担行為に関する説明

【学校教育課】

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
大事業	中学校整備事業費				

期 間 令和8年度

限度額 380,590千円

1 事業の概要

訓原中学校の校舎は築40年以上経過しており、平成30年度実施の老朽化状況の調査結果においても健全度が著しく低く、早期に大規模改修が必要な状況となっている。

平成31年3月に策定された「北名古屋市学校施設長寿命化計画」の方針に基づき、校舎の長寿命化改修工事を行い、学校施設の適正な維持管理を図る。

2 内容

(1) 債務負担行為額

ア 既設定額

1,271,963千円

イ 追加設定額

380,590千円

(2) 事業費内訳

(単位：千円)

区 分	工 期	内 容（進捗割合）	事業費	計
訓原中学校 校舎長寿命化 改修工事 (1期・2期)	1期工事 (R7.10~R8.3)	工事監理業務(50%)	24,563 (24,563)	185,573 (317,163)
		長寿命化改修工事(10%)	161,010 (292,600)	
	2期工事 (R8.4~R9.3)	工事監理業務(50%)	24,563 (24,563)	1,652,553 (1,271,963)
		長寿命化改修工事(90%)	1,627,990 (1,247,400)	
	合 計			1,838,126 (1,589,126)

※（ ）の数値は、前年度補正額を示す。